

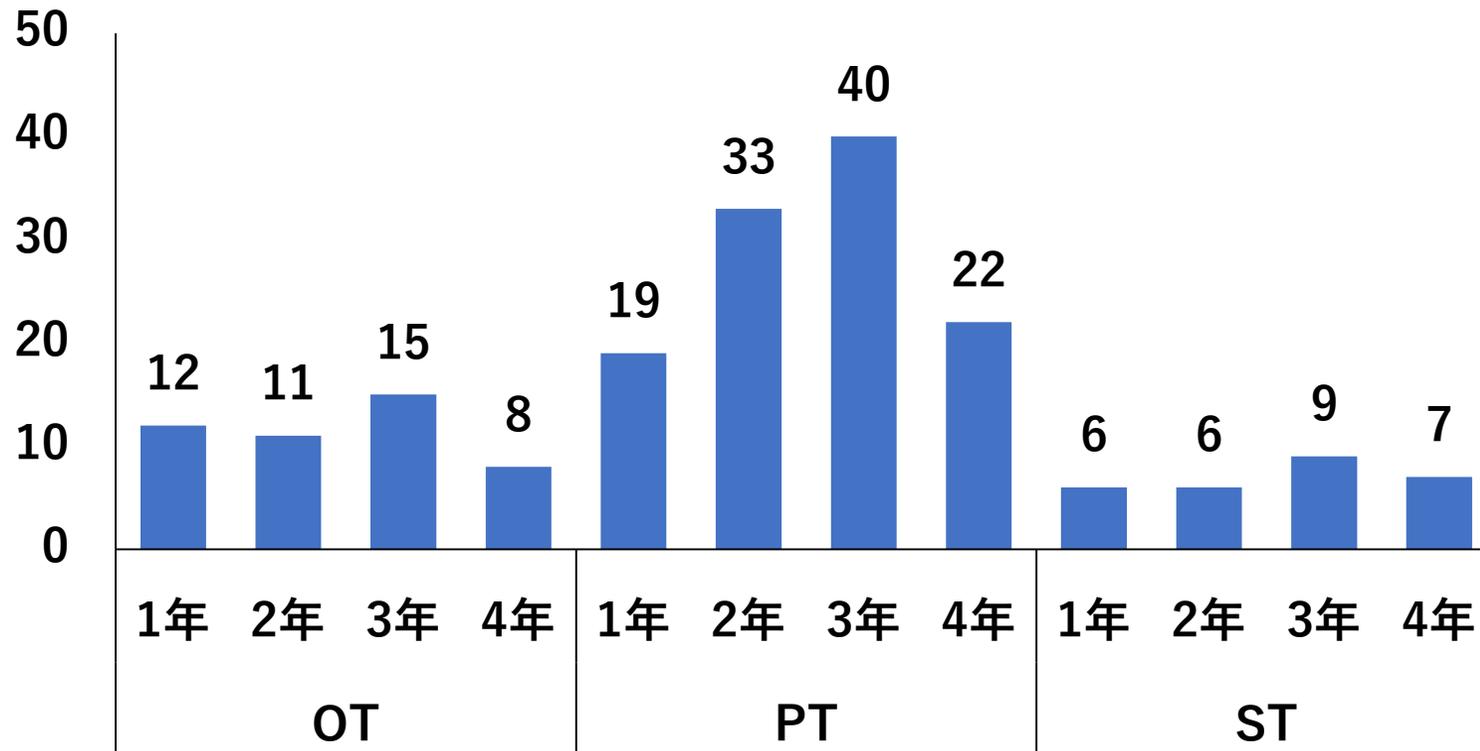
大学生生活と学修の現状把握 アンケート結果

- | | |
|-------|---------------------|
| ①対象 | 在学生（全専攻・全学年） |
| ②実施方法 | オンライン、記名式 |
| ③実施期間 | 2025/6/19～2025/8/29 |
| ④回答者数 | 188名/295名（63.7%） |

2025年度

質問1・2 所属と回答者数

(回答率に学年差専攻差あるが) 全専攻全学年から回答あり。



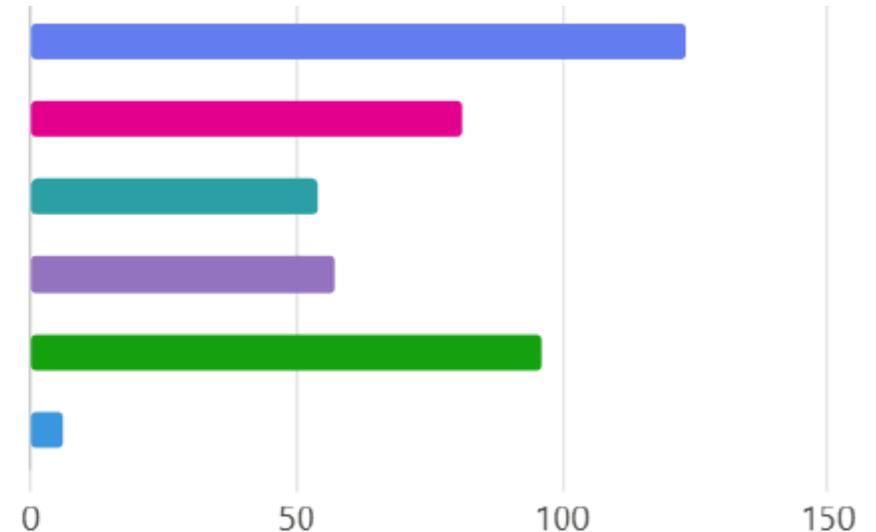
参考 (解答人数・在籍人数・回答率)

| | | 回答人数 | 在籍人数 | 回答率 |
|----|----|------|------|-------|
| OT | 1年 | 12 | 13 | 92.3% |
| | 2年 | 11 | 16 | 68.8% |
| | 3年 | 15 | 16 | 93.8% |
| | 4年 | 8 | 27 | 29.6% |
| PT | 1年 | 19 | 40 | 47.5% |
| | 2年 | 33 | 39 | 84.6% |
| | 3年 | 40 | 45 | 88.9% |
| | 4年 | 22 | 46 | 47.8% |
| ST | 1年 | 6 | 12 | 50.0% |
| | 2年 | 6 | 10 | 60.0% |
| | 3年 | 9 | 13 | 69.2% |
| | 4年 | 7 | 18 | 38.9% |
| 総計 | | 188 | 295 | 63.7% |

質問3 大学で受けた授業の状況について、あてはまるものに全てチェックを入れて下さい。（複数選択可）

授業に意欲的に取り組んだ学生は65%（123/188）。35%はそうではない。意欲的に取り組ませる工夫（モチベーションが上がる授業デザイン等）が必要。

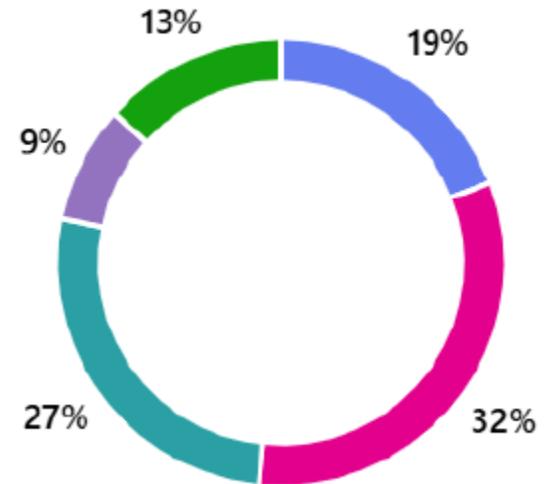
- 授業には意欲的に取り組んだと思う 123
- 授業の内容は理解しやすかった 81
- 授業外の学修（予習・復習・課題）に十分な時間をかけていた 54
- グループワークや発表など、主体的に参加できる機会があった 57
- 履修した授業の内容は実生活や将来に活かせると感じる 96
- 授業の内容は将来に活かせるとは感じていない 6



質問4. 授業以外で学修に費やしている時間は1日あたりどれくらいですか？（予習・復習・課題など）（単一選択）

授業以外で学修をほとんどしていない学生は19%（36/188）。81%は、30分以上学修に費やしている。学修をほとんどしていない学生のうちの成績不振者に対する指導（学修の習慣化等）が必要。

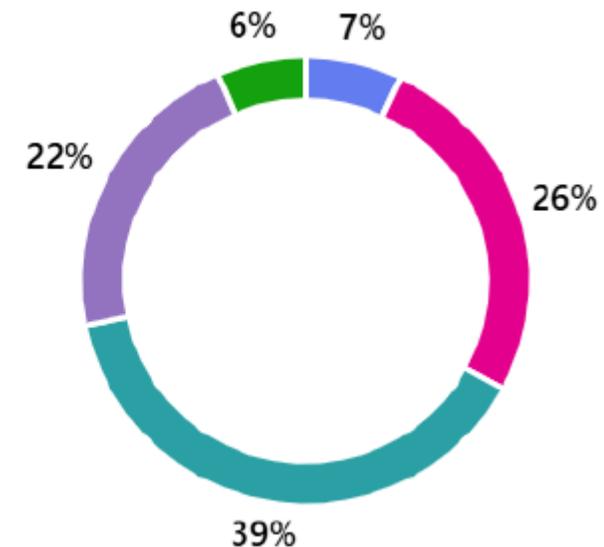
| | |
|--------------------|----|
| ● ほとんどしていない（0～30分） | 36 |
| ● 30分～1時間 | 61 |
| ● 1～2時間 | 50 |
| ● 2～3時間 | 16 |
| ● 3時間以上 | 25 |



質問5. 授業以外の学修時間は、十分に確保できていると思いますか？（単一選択）

授業以外の学修時間を確保できていると思う学生は33%（13+49/188）。確保できているとはいえない学生67%（73+41+12/188）に対して、その理由を次の質問で確認。

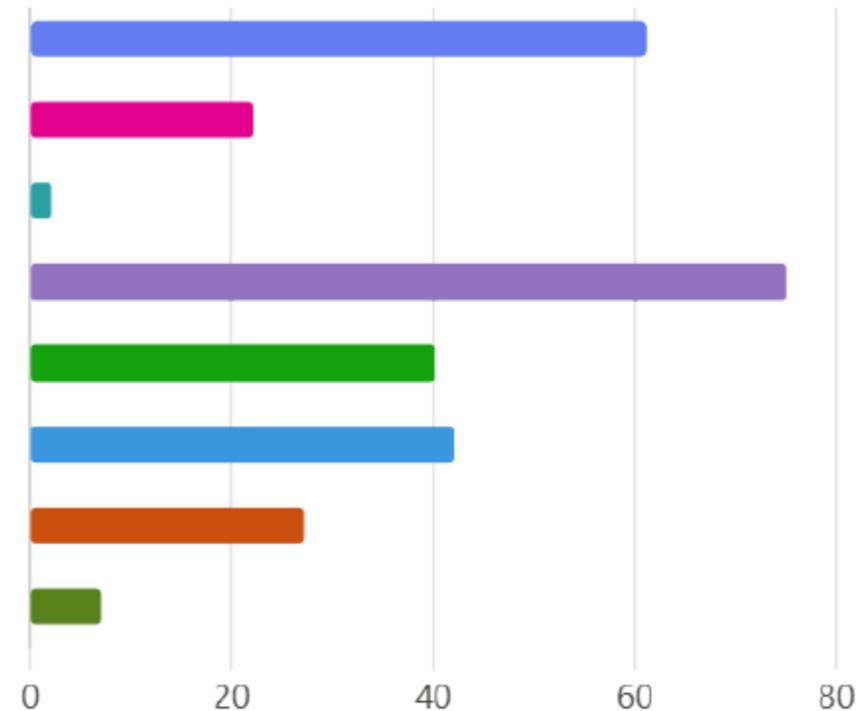
| | |
|--------------|----|
| ● とてもそう思う | 13 |
| ● そう思う | 49 |
| ● どちらともいえない | 73 |
| ● あまりそう思わない | 41 |
| ● まったくそう思わない | 12 |



6. 授業以外の学修時間が確保しにくいと感じている方は、理由を教えてください。（該当者のみ、複数選択可）

「モチベーションがわからない」を選択した学生が最も多く60%（75/126）を占める。意欲的に取り組ませる工夫（モチベーションが上がる授業デザイン等）が必要。

| | |
|--------------------|----|
| ● アルバイトが忙しい | 61 |
| ● 家の手伝いや家庭の事情 | 22 |
| ● 他の活動（部活動、サークルなど） | 2 |
| ● モチベーションがわからない | 75 |
| ● 学修方法がわからない | 40 |
| ● 時間の使い方が難しい | 42 |
| ● 特に理由はない | 27 |
| ● その他 | 7 |



質問7. (質問6で「その他」を選択した場合 具体的に 記載して下さい。(該当者のみ)

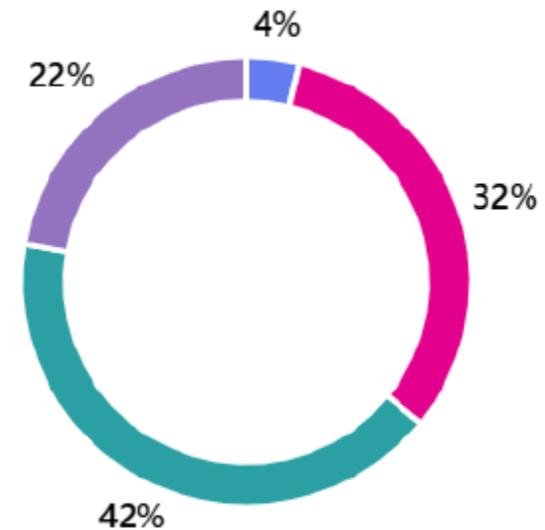
授業以外の学修時間が確保しにくいと感じている理由には、小数だが以下のものもある。

| | |
|---|--|
| 1 | 大学内の学習ができるスペース（個室）が少ない |
| 2 | 空きコマが多くなると、時間を気にして勉強しないといけないので、集中しづらい。 |
| 3 | 通学時間が長い |
| 4 | 通学時間で勉強時間が削減される |
| 5 | |
| 6 | 家事 |
| 7 | 授業の録画を見直して学びたい |

質問8. アルバイトに費やしている時間は1週間あたりどれくらいですか？（単一選択）

「10時間以上」を選択した学生が最も多く42%（77名／188名）を占める。アルバイトの時間・時間帯・理由と成績状況を総合的に考慮し、指導が必要となる学生も想定される。

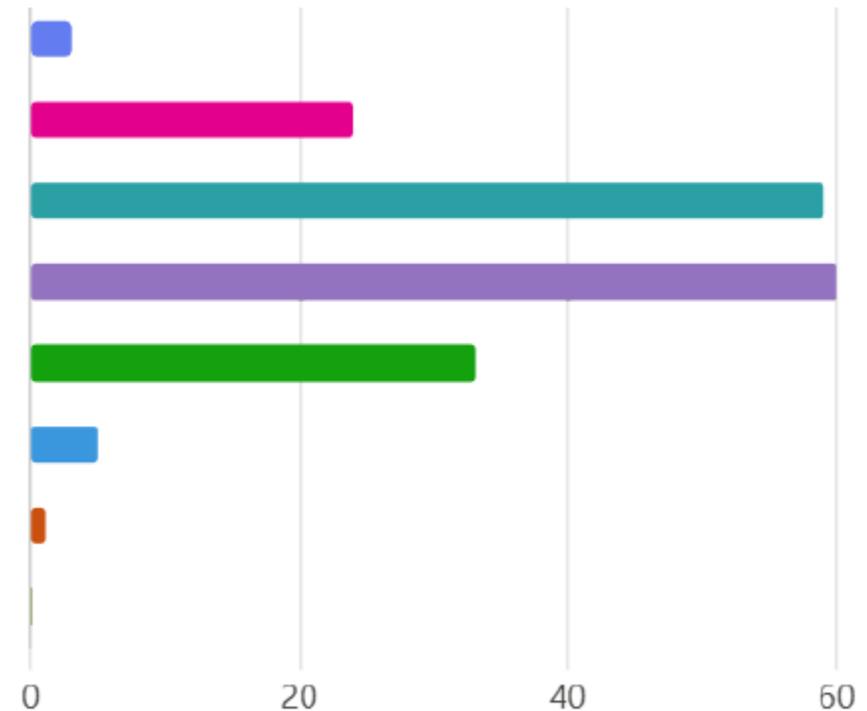
| | |
|---------------|----|
| ● 3時間未満 | 7 |
| ● 3時間以上10時間未満 | 59 |
| ● 10時間以上 | 77 |
| ● していない | 41 |



質問9. 睡眠時間は、1日平均何時間ですか？（単一選択）

5時間未満を選択した学生は14%（27/188）。アルバイトの時間・時間帯・理由と成績状況を総合的に考慮し、指導が必要となる学生も想定される。

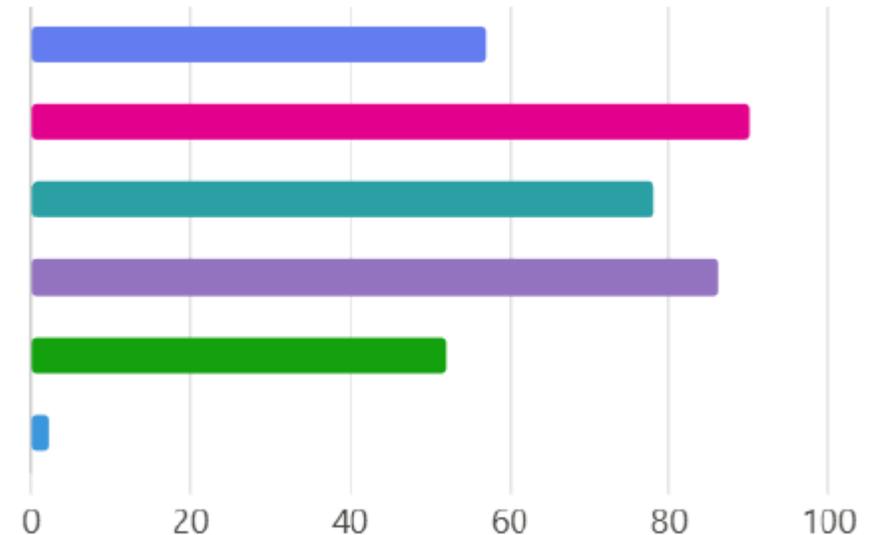
| | |
|------------|----|
| ● 4時間未満 | 3 |
| ● 4～5時間未満 | 24 |
| ● 5～6時間未満 | 59 |
| ● 6～7時間未満 | 60 |
| ● 7～8時間未満 | 33 |
| ● 8～9時間未満 | 5 |
| ● 9～10時間未満 | 1 |
| ● 10時間以上 | 0 |



質問10. 大学での経験とその有用さについて、あてはまるものに全てチェックを入れて下さい。（複数回答可）

「大学での経験は有用でないと感じている」を選択した学生は2名（1%）。アンケートに回答した学生ほぼ全てが、大学での経験とその有用さにポジティブな感覚を有していると判断できる。

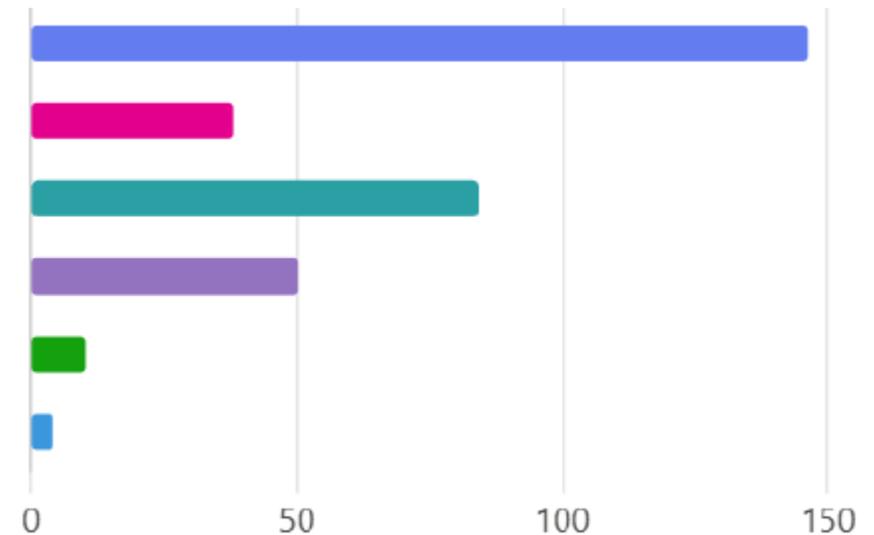
- クラブ・サークル・ボランティアなど、授業以外の活動に参加した 57
- 大学での経験を通じて、自分の成長を感じた 90
- 異なる価値観を持つ人との交流があった 78
- 自分の視野が広がったと感じる 86
- 将来の進路やキャリア選択に役立つ経験ができた 52
- 大学での経験は、有用でないと感じている 2



質問11. 大学教育を通じて知識や能力が身に付いたかどうか、あてはまるものに全てチェックを入れて下さい。（複数回答可）

「大学教育で知識や能力は身に付いていない」を選択した学生は4名（2%）。アンケートに回答した学生ほぼ全てが、大学教育を通じて知識や能力が身に付いた感覚を有していると判断できる。

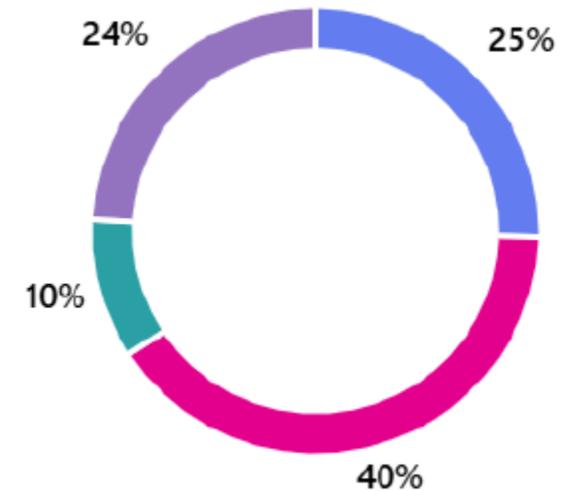
| | |
|------------------------|-----|
| ● 専門分野の知識が身についた | 146 |
| ● 問題を発見し、解決する力が身についた | 38 |
| ● コミュニケーション能力が高まった | 84 |
| ● 主体的に学ぶ力（自己学習力）が向上した | 50 |
| ● ICTの活用力や情報リテラシーが向上した | 10 |
| ● 大学教育で知識や能力は身に付いていない | 4 |



質問12. 大学での学び全体の振り返りについて、あてはまるものに全てチェックを入れて下さい。（複数回答可）

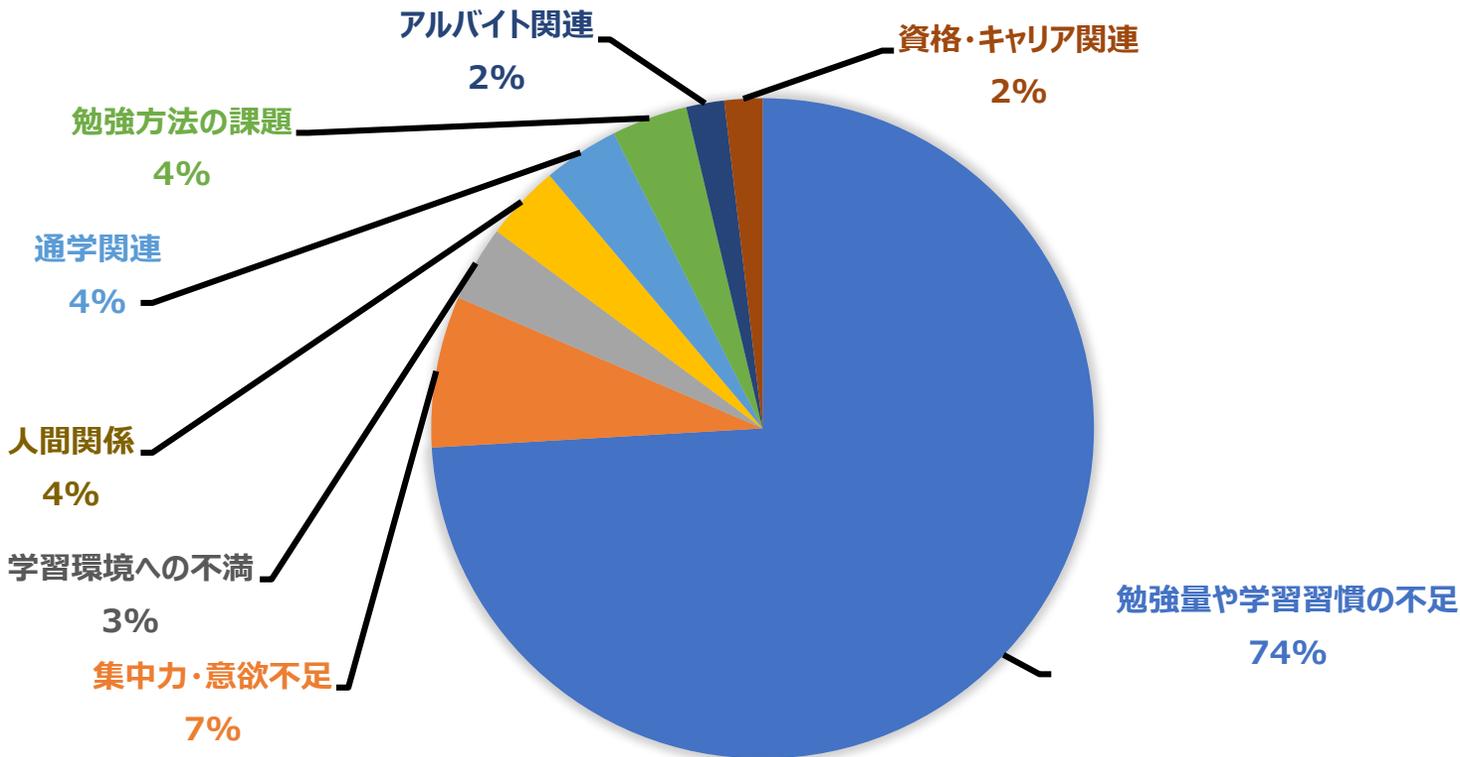
改善したい点や後悔している点がある学生は32%（60/188）。具体的には質問13で回答。

- 大学での学びに満足している 63
- 自分の成長を実感できている 100
- 大学での経験を他者に勧めたいと思う 25
- 自分の大学生活を振り返って、改善したい点や後悔している点がある 60



質問13. 自分の大学生活を振り返って、改善したい点や後悔している点を記載して下さい。

改善したい点や後悔している点は、勉強量や学習習慣の不足に関することが多い。



自由記述を、クリーニング・同義語・類似表現を統合・カテゴリ化し、件数集計実施。

「勉強量や学習習慣の不足」の具体的記述（例）

- 日々の復習をもう少し出来ていれば、テストで満足できる点を取れたと思う。
- 計画を立てて日々コツコツと勉強しようと思っても何からどう手をつけたら良いか分からず、結局テストが近づいてから詰め込んでいるので、計画を立てて勉強できるように改善したいと思う。
- もっと前もって暗記科目や理解などしておくべきでした。分からないところが分からないってなってそのままにするのでは、なくどうしたらいいかなどを聞いておくべきでした。もっと前から勉強を始めて覚えていくのを早くしたいと思います！
- 毎日コツコツ勉強する事
- 復習の時間が取れていないこと。
- "予習復習をちゃんとしとけばよかったと感じる。
- わからないところはすぐに先生に聞きに行けばよかったと感じる。"
- 1年生の頃に勉強の仕方やペースを学ぶ機会が欲しかった
- 勉強をもう少し頑張って取り組むべきだったかなと思います。
- テスト勉強をもっと前から実施する
- もっと早く勉強を始めるべきでした。また、復習を欠かさずするべきだと感じました。